

「第2回 技術士制度・試験講習会」実施報告

平成24年3月3日（土）に早稲田大学西早稲田キャンパスにおいて、（社）日本原子力学会主催、早稲田大学・東京都市大学共同原子力専攻、および日本保健物理学会共催にて、第2回技術士制度・試験講習会を開催した。

平成19年度の試験制度改訂から6年目を迎え、年度を重ねるごとに難関となっている技術士試験を目指す官公庁・電気事業者・教育機関・研究機関・民間企業所属の多様な技術者の参加があり盛況であった。

講習会の前半では、受験の基礎となる技術士制度・技術士試験の紹介を行うだけでなく、先輩技術士から試験に対する心構え・試験における留意点などの紹介があった。

後半では、昨年東京電力福島第一原子力発電所事故に対する技術士（を目指す者）の心構え・出題傾向の変化などを紹介するとともに、講師・受講生という垣根のないパネルディスカッションを行った。さらに、受講者が先輩技術士と1対1で、受講者固有の疑問に対応する懇談の時間を設けることで、個々の受講者の状況に応じた対応が可能となり、受講生からはこれからの受験に有意義であると評価いただいた。

今後も1次試験向け、2次試験向けに同様の講習会を開催する計画である。技術士試験受験を検討されている皆様には参加を検討いただきたい。

— 以上 —